2021 教室・講座・イベントの成果報告

主 催 者 名 はまぎん こども宇宙科学館 夏休み環境体験教室 題 名・副 題 CO2 を実験でつかまえてみよう ~空気中の二酸化炭素の見える化実験~ 月 日・時 間 8月20日(金) 10:30~12:30 開 催 場 所 はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室 か会・講師名 大気・水環境部会 長村吉洋 参加数 15名 講師数 5名

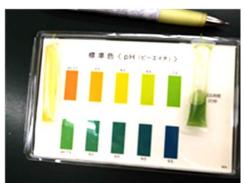
写真·画像



空気にはどんな分子が含まれている?



自分の息の二酸化炭素を確かめた



二酸化炭素が溶けた水は弱酸性



植物が二酸化炭素を吸収する実験

成果解説

この教室では、今、話題の地球温暖化と関係が深い二酸化炭素について、大気中に含まれる量(割合、濃度) を見える化する実験やモデルなどを体験してもらいました。

始めに、自分が二酸化炭素を出していることを確認する実験では、石灰水に息を吹き込んで、白濁することを確かめました。また、二酸化炭素を水に溶かした溶液と溶けていない溶液の pH の違いをパックテストで調べてもらう実験などを行いました。

次の、植物が光合成で二酸化炭素を吸収する実験では、鉢植え植物をポリ袋で覆い、その中に息を吹き込み、植物に電球の光を照射して、二酸化炭素濃度がどのように変化するかの実験を行い、測定器で二酸化炭素濃度の変化を測って記録してもらいました。

今回の教室は、これまで空気実験として実施してきた内容をバージョンアップし、植物の二酸化炭素吸収実験を加えて新規夏休み教室として実施しました。この教室には、多くの申込みがあり、出席率もよく、コロナ禍の中にもかかわらず、子どもたちの二酸化炭素への関心の高さが伺えました。